

学校教育目標 「学ぶ楽しさ 生きる喜び 瞳かがやく浅小っ子」

～特認校「失敗こそ成長のエンジンだ！」～

合い言葉「浅内小は家族」



浅小HP

あさな い

令和6年6月4日（火）No.8

文責：校長 三洲 龍太

緑いっぱい为学校へ

5月29日（水）、登校路・花壇等への植栽作業が行われました。当日は、肌寒い天候の中、たくさんの保全隊の方々の他にも、保護者・浅内小応援隊の皆様 13 名からもお手伝いいただき、子どもたちは張り切って活動することができました。

開会式で、保全隊の今野清孝さんが、「お父さん、お母さんが、皆さんに強くたくましく育ててほしいと願うように、『きれいに咲きますように』と願いを込めて、苗を植えてください。」と話してくださいました。

作業は、1・2・3・6年生が、縦割り班ごとに花壇の植栽作業。4・5年生が、登校路の植栽作業を行いました。子どもたちは、手伝いに来ていただいた方々の力も借りながら、手際よく苗を植えていきました。みんなで協力して作業し、学校の周りが花いっぱいになりました。

子どもたちは、翌日から、縦割り班ごとに割り当て箇所の水やりを行っています。この作業を行うためか、今までより登校時刻が早くなった子どももいます。

今回の作業でも、たくさんの地域の方々にお世話になりました。ロケット団報 No.10 でも特集したとおり、現在、高学年が中心となって、地域の方々に何か恩返しできないか検討中です。子どもたちの自発的な活動により、地域をますます元気にすることができたらと思っています。



第1回授業研究会～Action!を確認する会～

本校では、近藤睦子研究主任が中心となり、「Action!」をテーマに、授業研究に取り組んでいます。

「Action!」とは、子どもたちの学び合いを充実させるために設定する効果的な取組のことです。授業の中で、子どもたち一人一人が自分の考えをもち、その上で、集団（ペアやグループ）で話し合う活動を重視しています。



先週、能代市教育委員会から指導者を招聘し、3・4年松組の学級活動の授業研究会が行われ、全教員で「Action!」について、今年度の研究の方向性を確認しました。

この授業では、子どもたちが、みんなとより仲よくなることができるようお楽しみ会の内容について学級会を行う授業でした。子どもたちが中心となって学級会を運営し、「どんなお楽しみ会にするか」「何をするか」などについて、仲間の立場や思いを受け止めながら、活発に話し合うことができました。このような話し合いにおける折り合いは、大人になってからも必要になってくる力といえます。新年度が始まって2ヶ月で、このように自分たちの問題を自分たちで解決していく機会を多く設定したことは、まさに「Action!」を意識した授業であると感じました。また、1年間、このような話し合い活動を継続し、自分たちを高めていくことは、複式学級である3・4年生にとって非常に貴重なことであり、今後、学年を超えた仲間意識が一層芽生えてくれたらと期待しています。



お知らせ

- ・先日、第1回「誰でも参観日」の案内を配付しました。今回は、久しぶりに1・2年生の保護者を対象にした給食試食会も実施します。たくさんの保護者の方々の参加をお待ちしております。